



153号

12月議会定例会号

あなたと議会を結ぶ情報誌 議会だより <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>

かねがさき

住民目線に立って
ありのままに
わかりやすく
議員の力で
スピード発行



特集

議会ほっとミーティング

聞いて私たちの声

行政視察研修

岡山県 美咲町 奈義町から学ぶ

— 2025 —
令和7年1月16日発行
岩手県金ヶ崎町議会



▲全国町村会館にて

呼んでください

町民の皆さんのお見や
議会に対する要望・提言
など、日々思っているこ
とを、ひざを交えてお話
しをしませんか。

◆対象 (各種団体)

PTA団体
地区団体
サークル団体
自治会
老人クラブ
スポーツ団体等

◆開催時間 (原則)

土日・祝日を含む
申請団体の活動時間
9時~19時
30分~1時間程度

※開催日時については、
調整の上、議員が会場
にお伺いします。

◆申し込み先

金ヶ崎町議会事務局
TEL 42-2111
FAX 42-2103

議会ほっとミーティング

少人数でも受付いたします!



多くの意見が交わされました

日 時 11月27日(水) 16:00~
場 所 星萬
参加人数 17人(うち議員5人)

金ヶ崎町商工会

将来に向けた構想も大事

主な意見・要望

- 南部茅は全国的にも質の良さで評価されて
いる。生産量う位という利点をもつと活かす
べきではないか。
- 空き店舗や空き家の利活用をもつと推進し
てほしい。
- 国道4号の拡幅に伴い、中央分離帯が設置
される前に周辺の開発計画(道の駅などを)
示すべきではないか。
- 観光協会のイベント回数は、多い方だと思
うが、その継続が課題である。
- コロナ禍で下火となつたーして誘致を積極
的に推進すべきではないか。
- カーボンニュートラルの観点からも、再生工
エネルギー企業の積極的誘致をしてほしい。
- 後継者不足や少子高齢化等、商工業を取り巻
く環境は依然厳しいとしても、若い方の創業が毎
年あるなどの明るいニュースもありました。行政
につなげる役割として、しっかりと責務を果たし
ます。
- 他にも多くの意見をいたしました。

※関連ページ P10

議会トピックス②

軽やかな走りフォーム

9月19日、森山総合公園陸上競技場で町内小学校陸上記録会が開催されました。トラック競技では徒競走やハーダル、リレーを競い、フィールド競技では走り幅跳び、走り高跳び、ジャベリックボール投げを競いました。トラック競技で先頭を走る選手の速さや軽やかで綺麗なランニングフォームに目を奪われました。(紳)

行政と議会のバランスは?

聞いて私たちの声

議会ほっと
ミーティング

今後の対応が待たれる 生きがい交流センター

日 時 11月15日(金) 10:00~
場 所 生きがい交流センター
参加人数 20人(うち議員7人)

金ヶ崎町老人クラブ連合会

活動拠点 存続の検討を

主な意見・要望

- 公共施設・高齢者の福祉施設としてつくられた生きがい交流センターは、現在も町老連や高齢者団体が主体となって利用しているにも関わらず廃止し、民間に譲渡するのは問題ではないか。
- 介護予防政策は続けていく必要があるのではないか。
- 保育園の収穫祭と誕生会には老人クラブ員も招待され、園児と触れ合う幸せな機会をいただいている。
- 競争相手がいる団体の一方だけを優遇するのは、公平性に問題がある。
- 他にもたくさんの意見や要望を伺いました。先達の皆さんがこれからの高齢社会を見据えて、いち早く設置されたのが同センターです。少子高齢化社会にあって、高齢者対策と子育て支援策はどうやら重要な施策です。関係者との十分な話し合いと協議検討が必要です。

※関連ページ P12

議会トピックス①

適正な議員報酬とは?

9月13日、全国町村議長会並びに都道府県会長会が決議した「町村議会の議員報酬の適正化を促進するための決議」を町長に手渡しました。これは、昭和53年に示された「議員報酬は町村長の給料月額の約30%」という標準が現状と合ってはいいことから、同会が決議したものです。町村議会議員のなり手不足も背景にあります。同時に議員の資質も向上させなければなりません。(藤)

議会だより
かねがさき
No.153

目次

- 138号カムバック
松本直大さん・知久さん
- 2~3 議会ほっとミーティング
- 4~5 議案審議
- 6~13 一般質問
- 14 請願
- 15 議長 中国訪問
- 16~17 議員全員行政視察研修
- 18 令和6年第2回
奥州金ヶ崎行政事務
組合議会定例会
一般質問
- 19 ちょっと一般
議会クロスワードパズル
- 20 ぴかっとひかる人
シリーズ83
宮館 正行さん
(西部地区)

表紙タイトル
デザイン

金ヶ崎の魅力が、
はちきれんばかりに
たくさん詰まっている
イメージのデザインに
しました。



金ヶ崎高校美術部
3年 及川 和琉さん

中体連等選手派遣補助金 180万円増額し 410万円に

補正予算

令和6年度の主な大会結果

【全国中学校体育大会出場】

バレーボール男子

【東北大会出場】

バレーボール男子

水泳男子400m個人メドレー ソフトテニス女子個人

【胆江地区新人大会結果で県大会出場】

バスケットボール男子

卓球男子個人

バドミントン女子団体

柔道男子個人

剣道男子個人

ソフトテニス女子個人

水泳男子200m個人メドレー

バレーボール男子

バレーボール女子

バドミントン女子個人

剣道男子団体

剣道女子個人



金ヶ崎中学校体育館で 部活に励む皆さん

主な補正予算

事業名	補正金額	内 容
公用車購入事業（債務負担）	400万円	ワンボックスカーを購入。令和6年度契約し7年度の納車を見込む。
通園バス購入事業（債務負担）	468万円	ハイエースサイズを購入。令和6年度契約し7年度の納車を見込む。
地方特例交付金（歳入）	6732万円	定額減税のうち住民税分の一人1万円が交付される見込。
車両売払代金（歳入）	27万円	今年度の消防車更新で、古い消防車の売却を見込む。
ふるさと応援寄附基金積立金	1億7000万円	補正後は3億7000万円を見込む。返礼品の数量やバリエーション開発、過去の寄附者へのプロモーションも奏功。
福祉灯油購入費等給付金	700万円	1世帯当たり7000円で1000世帯を見込む。
六原駅駐車場除雪委託	55万円	六原駅の南側に新しく整備の駐車場の除雪委託を見込む。
多面的機能支払交付金	△4734万円	補正後は1億9703万円を見込む。長寿命化メニューの国からの内示が申請額の50.67%で、これに沿って減額。

議会トピックス④

充実した交流会 10月18日、大衡村議会との交流会が大衡村を会場に行われました。自衛隊大和駐屯地での研修後、懇親会には小川ひろみ村長も参加し、日頃の悩みや苦労話などを共有することができました。台湾企業の新工場建設が中止になった件も、「いい宣伝になった」とめげない村長に感服しました。(権)

町文化体育館 バスケットゴール 一対 869万円

財産の取得

町文化体育館に設置の移動式バスケットゴール一対を更新しました。
取得金額が700万円以上のため、議会の議決が必要となったものです。

内容 バスケットゴール
ショットクロック



ゴール上部にショットクロックも装備

可動式バスケットゴール

- ◆メーカー Senoh製(日本バスケットボール協会装置検定品)
- ◆駆動方式 電動アクチュエータ駆動

条例改正

三ヶ尻幼稚園年度末閉園

三ヶ尻幼稚園は、令和2年度から異年齢学級の編成が続いているため、町立幼稚園再編計画に基づき、保護者や地区住民、関係機関と協議等を経て今年度末の閉園を決定していました。この決定に沿って、立幼稚園設置条例が改正されました。



子どもたちを育んでくれた園舎に感謝

議会トピックス③

腰 痛 9月28日、金ヶ崎町立認定子ども園南方幼稚園運動会が快晴の下で開催されました。子ども達のエネルギーに引張られて「つながれわっしょい」という体操と一緒にしました。楽しい音楽と軽やかな子ども達につられてやってしまったあとが大変でした。(良)

12月議会定例会のあらまし

12月議会定例会は、12月3日から6日までの4日間の会期で開かれました。

会期冒頭の一般質問には7人の議員が登壇し、総合計画、健康保険証、生きがい交流センターの活用など、22項目にわたって議論が交わされました。

町提出案件は、条例の改正と補正予算など17件でした。

審議の結果、全て原案のとおり可決されました。

施設の存続は 町長一町として大きな関心事

みどりの郷

議員の胸の内
相談に来たら
検討するではなく、町側から積極的に声掛けし、活用されやすい環境を作っていくことが必要だと思う。



阿部 一之 議員

ひとくちメモ

金ヶ崎町工場等設置奨励条例
町内に工場を設置する者に対し奨励措置を講じ、産業の振興を図るもので、固定資産税が5年間課税免除されるなど大きなメリットがある。

問 3月議会以降、同僚議員の質問も含めて何度も存続について質問している。町は民間の施設だから手をかけられないとか、空き店舗・施設を把握し空き家バンク化を考えいくと、ある程度の非常に消極的な程度の非常には残念な答弁であった。しかし、施設の稼働により多くの税収や雇用、多くの観光客など町には少なくなく恵や経済効果があつたはずである。改めて存続に向けての当町としての考えは、みどりの郷は温泉やアリーナ等を備える宿泊施設である。長年、地域住民や個人利用客の保養と健康増進、観光振興に大きく貢献してきた施設。今後どのように活用していくのかということは町としても大きな関心事項であると捉えている。



管理されず 荒廃した敷地 今後のゆくえは

問 光商工観 光商工観は、当施設の直近の納稅額と現在の納稅状況、ピック時の従業員数、来客数は。個別情報などで答えられない。従業員数、来客数は把握していない。

問 工場等設置条例について、客室数要件を緩和するなど事業を承継しやすいよう予め配慮したらどうか。

問 光商工観 方向がいいかまだ決定していないので、活用希望される方が見つかってから検討していく。

問 敷地内の草が伸び放題であるとともに、敷地の管理不十分に起因する土砂崩れが発生し、農道を塞ぐ災害が発生したことがある。また、熊・イノシシなどの野生鳥獣被害や、非行

* 「町の総合計画」についても質問しました。

みどりの郷/道の駅/生きがい交流センターなど 7議員 ずばり 提言

一般質問は12月3日から5日にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって、執行機関に施策の状況や方針等の説明を求めるものです。議員にとってはもっとも大事な発言の場です。質問事項は事前に執行当局に通告します。議員の持ち時間は質問と答弁を含めて一人60分です。広報掲載の質疑の様子は質問した議員が自ら原稿を起こしたものです（一人1ページ）。

 健康保険証の今後は 平 志乃 議員 P11	 みどりの郷 施設の存続は 阿部 一之 議員 P7
 生きがい交流センターの 今後のゆくえは 及川 権一 議員 P12	 郷土芸能団体への 支援は 小野寺惠喜 議員 P8
 防災士の状況は 原 由美子 議員 P13	 会計年度任用職員の 処遇改善を 阿部 隆一 議員 P9
 国道4号拡幅を期に 道の駅を 佐藤 千幸 議員 P10	

傍聴しました

今定例会の傍聴者 8人

ありがとうございました

限られた時間をいかに有効に使って主張するか…
ぜひ傍聴においてください。

議会中継 ネット配信

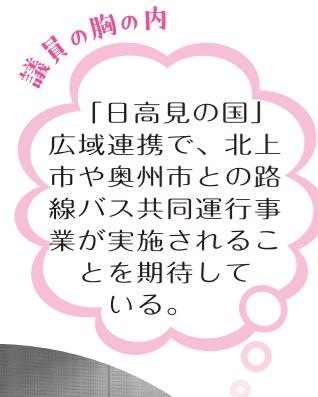


こちらをクリックすると議会中継が見られます。

職員待遇

会計年度任用職員の処遇改善

町長－期末・勤勉手当引き上げ提案

あべりゅういち
阿部 隆一 議員

ひとくちメモ

会計年度任用職員

業務繁忙期や職員に欠員が生じたときなどに、職員の補助として1会計年度内を任期として任用される非常勤の公務員のこと。

学童保育所希望者全員入所

町長 今年度金ヶ崎学童保育所は6年生17人の入所を断わった。来年度は希望者全員入所を実現すべきである。

10月中旬に社会福祉協議会と協議。町として公共施設、民間物件、プレハブなどについて検討して

給料引き上げはいつから実施するのか。

町長 労働時間が週15時間30分以上の会計年度任用職員の期末・勤勉手当引き上げの条例改正案を議会に提案している。給料見直しは検討中である。

課長 給料引き上げはいつから実施するのか。

来年4月から実施する予定で検討している。

町総合計画の実施

町長 進 「総合計画の着実な推進」 「人口減少対策への重点化」 「住みやすさ日本とのまちづくりの実現」 「持続可能な行政運営」 の4項目に留意し、予算編成作業をする。

田園バス路線の改善・無料化

町長 1R時刻との連携がスムーズになるような運行計画にするべきである。免許センター、金高(新ホテル)、大規模商業店舗、伝建群、診療所、3か所の温泉などを停留所にする路線実施し、それを無料にしてはどうか。

町長 来年度検討し、再来年駅への利便性が高まるようになる。六原駅への新規接続や永岡温泉への停留所も検討している。無料化は困



もっと便利になることを期待

食物アレルギー対策

町長 教育長は教育行政方針で「アレルゲンを除去した給食又は代替食の提供ができるようにする」と述べた。具体的な施設改修や主な対策は、また、対応する児童・生徒数は何人か。

教育長 パーテーションを設置し、施設を確保した。乳アレルギーの場合はパッケージを除く除去食、卵アレルギーの場合は、肉や魚に変更して提供する代替食を検討。対応児童生徒数は、今年の4月3日現在、「乳6人、「卵」15人、「乳と卵の両方」4人の合計25人である。

議会トピックス⑧

福祉の充実とは 分野で貢献された方々の表彰に続き、高齢者いきいきサロンを実践されている2組の発表があり「ともに語り、ともに支えあい、生きがいを持って安心して暮らせる地域社会の実現」こそが目指すところだと感じ入りました。(輝)

金ヶ崎町内では郷土芸能保存会が組織され、各団体がそれぞれ活動している。伝統文化と郷土芸能の使い分けはどのように考えているか。

教育長 伝統文化とは人々に受け継がれてきた芸能文化のことと認識している。郷土芸能は生業信仰と深く結びついた民間の芸能であり、伝統文化の一部となる現状を踏まえると休会や団体を復活させるのは難しいと考えている。団体

団体によつては休会や存続が危うい団体もあるが、今までどんな手段で再生、復活を図ってきたのか。

教育長 これまで行われてきる活動の努力に対しても活動補助金等による支援を引き続き行つていきたいと考えている。

金ヶ崎町内では郷土芸能保存会が組織され、各団体がそれぞれ活動している。伝統文化と郷土芸能の使い分けはどのように考えているか。

などの要望に応じて方策を検討していくかと考えている。

各団体の事情があるのでも同様に活動補助金等を行う必要があると思うがいかがか。

これまでも行われてきる活動の努力に対しても活動補助金等による支援を引き続き行つていきたいと考えている。

各団体の事情があるのでも同様に活動補助金等を行う必要があると思うがいかがか。

思はないが、今までの活動の努力に対して何らかの助成等を行う必要があると思われる。

郷土芸能団体への支援は教育長－検討していく

議員の胸の内
町外の団体に参加している方もいる。オール金ヶ崎の発想で対応できたらいいのに…

おのでらけいき
小野寺恵喜 議員

ひとくちメモ

金ヶ崎町無形民俗文化財
県指定
皆白行山流二ヶ尻鹿踊
長志田念佛鬼剣舞
三ヶ尻鹿踊
西根甚句踊
六原鬼劍舞
細野鹿躍

富士麓行山細野鹿躍
三ヶ尻甚句踊

西根甚句踊

六原鬼劍舞
細野鹿躍



長春市 締結35周年 さらなる交流継続を 伊藤議長 訪中



長春市職員の皆さんとの歓迎を受けました



岩手県大連事務所の皆さんと



長春市外事弁公室日本処長の尹さん

1989年(平成元年)、中国長春市と金ヶ崎町が友好都市を締結して35周年を記念して、昨年10月町公式訪問団の一員として伊藤議長が訪中しました。中国の東北地方、長春市は吉林省の省都。面積は岩手県の約1・6倍。人口は906万人(令和6年11月現在)。中国有数の穀倉地帯であると同時に自動車産業、さらには27もの国立大学を有する学術文化の都市でもあります。これまで35年間培ってきた交流の灯をたやすことなく、さらなる交流継続を確認し合いました。交流40周年には、多くの町民の皆さんとの友好の絆を深めたいものです。中国は今や世界第2位の経済大国。遼寧省大連市には岩手県大連事務所が開設されています。人的、物的交流がさらに拡大することを期待します。

賛否が分かれた議案

議案名	審議の結果	○:賛成 ×:反対 欠:欠席															
		原由美子	小野寺恵喜	阿部一之	平志乃	及川権一	千田眞一	後藤紳一	高橋藤宗	高橋美輝夫	阿部典子	千葉良作	阿部隆一	佐藤千幸	山路正悟	巴正市	伊藤雅章
〈発議案第5号〉 えん罪被害者を一刻も早く救済するためには再審制度の速やかな改正を求める意見書提出について	原案に対し	可決	×	×	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	※	欠
〈発議案第6号〉 「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の廃止及び実効性のある学校の働き方改革を求める意見書提出について	原案に対し	可決	×	×	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	※	欠

賛成多数で採択

請願の ゆくえ

〈請願第4号〉

えん罪被害者を一刻も早く救済するために
再審制度の速やかな改正を求める請願書

〈請願者〉

盛岡市本町通2-1-36浅沼ビル
日本国民救援会岩手県本部
会長 水戸 正男
奥州市水沢大手町3-59
日本国民救援会 勇江支部
支部長 千田 美津子

討論



原由美子 議員

法改正が必須

えん罪被害者の救済は、司法制度にとって重要な課題であり、一刻も早く対処すべきであることに異論なし。しかし、現行制度の問題点を精査し、十分な議論を経た上で改正を行う必要がある。制度改正を急ぐあまり、結果的に新たな問題を引き起こす可能性がある、現時点での請願には反対する。

現行の刑事訴訟法は「再審請求」の規定がありながら具体的な手続きに関する法令がない。この請願は「再審のためのすべての証拠の開示」「検察官の不服申し立ての禁止」「再審における手続き保障」の3つの観点から法制度の改正を求めているものであり、えん罪被害者を早く救済することになるため賛成するものである。



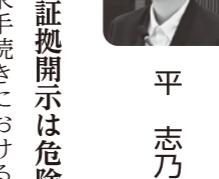
阿部隆一 議員



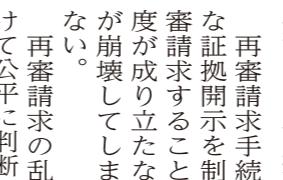
平志乃 議員



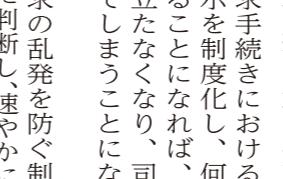
平志乃 議員



平志乃 議員



平志乃 議員



平志乃 議員

全面的な証拠開示は危険

再審請求手続きにおける全面的な証拠開示を制度化し、何でも再審請求することになれば、裁判制度が成り立たなくなり、司法制度が崩壊してしまうことになります。再審請求の乱発を防ぐ制度を設けて公平に判断し、速やかにえん罪に対する救済は必要ではあるが、現行の司法制度を崩壊させるようなこの請願には反対である。

〈請願第5号〉

「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の廃止及び実効性のある学校の働き方改革を求める意見書採択の請願書

〈請願者〉

一関市山目字中野130
岩手県教職員組合県南支部
支部長 佐々木 昭仁

廃止するだけでは改善が給特法廃止だけで解決するものではない。現行法は、改善の余地があるが廃止すれば残業代支給だけでなく業務量全体の見直しや働き方改革が後回しにされる懸念がある。教育の質を維持しつつ、持続可能な働き方を実現するためには、現行法の修正による改革が必要。よって反対する。



原由美子 議員



千葉良作 議員



平志乃 議員

ゆとりある教育を

教育職員には今から44年も前に「給与等に関する特別措置法(給特法・きゅうとうくほう)」で、超過勤務手当として一律給与のわずか4%を支給された。そのことが無制限なく働き方につながり、教員のなり手も減り、しわ寄せは子どもにむけられている。現場は大混乱している。給付を廃止し、働き方を見直すべきであり請願に賛成する。

財政健全化ありき

教職員は児童生徒の人生にも大きな影響を与える大変付加価値の高い職務であり、聖職である。一般的な業務のような時間労働の規制を当てはめる対象にするべきではない。政府や行政の余計な仕事を削減し、スリム化し、財政健全化を進めて給与アップのための財源を確保することが必須。



平志乃 議員

議員全員行政視察研修

"子育て応援宣言のまち"岡山県奈義町が令和元年に合計特殊出生率2.95（金ヶ崎町1.95）を達成しました。少子化対策は、子育て世代だけの問題ではなく結果として最大の高齢者福祉につながるという考え方から、同じ問題を抱える金ヶ崎町議会としても、先進地に学ぶため奈義町へ視察に行ってきました。



高い出生率の鍵は… 安心感

- 住むところがあって安心
若者住宅、定住促進住宅、安価な分譲地など
 - 働くことができて安心
工業団地や企業支援、仕事コンビニ、シェアオフィスなど[※]
 - 子育ての負担が軽くなって安心
出生から大学卒業まで切れ目のない経済的支援
 - 子育ての悩みや喜びが共有できて安心
チャイルドホーム[※]が核となり多様な地域の人がかかわる仕組み



会計年度任用職員5名、アドバイザーという名称の職員1名であります。一時預かりの利用可ですが、保育園ではありません。放課後の子どもの居場所ではありますが、放課後学童ではありません。

わが家に帰った時のような
安心感のある施設です。

◆おうち食堂



実家のお昼ごはんのように、みんなでお料理して食卓を囲んで食べる場となっています。

◆利用者同士の リサイクル



子育てで、必要で
くなったものを必要
ご家庭で利用しあつ
いくコーナーです。

体となつて子育てを進めている。経済的支援は多岐にわたりつている。幼児から中学生成まで居場所として活動できる「なぎチャイルドホーム」の設置。子育てに少しの余裕ができた時の働く場所の紹介「しごとコンビニ事業」など。事業は専門職だけでなく高齢者の参加も多い。全町挙げての姿に感銘した。

年)が2・95(2019年)を記録(全国平均1・26)。子育て世帯の47%は子どもが3人以上とのこと。訪問前からこの数字に注目。

A black and white portrait of Senator Chiba Ryosaku, an elderly man with glasses and a suit, set within an oval frame.

少子化対策は
全町の問題

議会活性化には当町議会でもいくつか取り組んでいるが、さらなる活性化のため、これから取り組む選択肢が発見できた視察研修であった。

例えば、議会運営の最高規範に位置付けられる「議会基本条例」の創設、議員の政策提言力を強化するための自前研修会の開催など、これまで以上に平常時の活動が求められると感じた。

後藤 紳一議員
選択肢を発見



議会トピックス⑯

金中が還暦 11月9日、金ヶ崎中学校創立60周年記念公演が開催されました。厳粛な式典の後は、卒業生でソリストのピアノ声楽家の藤崎美苗さんによるリサイタル。曲の中には、中学生時代に独唱コンクールで歌った「叱られて」等を含め、披露され、最後は全校生徒と校歌を合唱。世界で活躍されている先輩との校歌は一生の思い出になるでしょう。(藤崎)

議会トピックス①

芸術の秋 11月9日より第38回町芸術文化祭が舞台発表等7イベントで5日間開催されました。開会セレモニーは小学校のチアダンスでオープニング。初めての出演なれど、舞台狭しと元気に堂々と踊る子どもたちに拍手喝采。踊る孫娘に思わず拍手にも力が入りました。(輝)



シリーズ 83



地域貢献の 担い手として

みや だて まさ ゆき
宮 館 正 行 さん

(西部地区)

グラウンドゴルフ(GG)との出会いは20年前のことです。みどりの郷への移行の頃にホテル玄関前の原野を切り拓いてコースをつくりました。GGをしながら宿泊にきていただくのが嬉しかった思い出です。そして、GG協会に入会。競技委員長、県理事を務め現在会長をしております。大会開催時には、軽トラックに用具を積んで前日から準備をします。更に交通指導隊では積極的に参画し、「交通死亡事故ゼロ」を達成しました。その時が一番嬉しかったです。

西部地区の行事にはスポーツ大会に関わらず、ほとんど準備から手伝っています。ゲートボールでは人集めに奔走し、ペタンク競技にも参加しています。また、地区内の団結を図るため、マージャン仲間を募り、二卓開催まで頑張っています。

私は、今現在たくさんの病気を抱えていますが、令和元年に結婚した山形県出身の妻と、日々健康に気遣いながら二人で暮らしています。



楽しみです 週2回のグラウンドゴルフの練習



中学生の皆さんと一緒に頑張っています

人ですが、委員会やクラブは別々でそれぞれの個性が出てきてる感じます。また、2年前から郷土芸能の「三ヶ尻座敷田植踊」に参加していく、地域の方と楽しく踊つてます。これからも切磋琢磨し、たくましく成長していく所じま。

ご両親からのメッセージ

(松本晃喜・亞樹
あきらき)

表紙の写真によせて

今号の表紙を飾るのは、松本知久さんと直大さん（三ヶ尻地区）です。小学校入学時に登場したつ人は、もう小学4年生、身長も伸び踊りの衣裳姿も決まっています。

寒さが身に染みる季節となりました。今回私は、不覚にも体調を崩し、編集にはあまり携わることができませんでした。自分に任された原稿を家で書きつつ、広報委員の温かい気持ちに励まされ、ありがたさを感じる日々でした。

令和7年は健康一番に議会の活動をもっとお届けできるよう頑張ります。皆様にとつて良き年になりますようお祈り申し上げます。
(阿部典子)

編集後記

次号(第154号)は、令和7年4月発行予定です。内容は、3月議会定例会の議論を中心にお伝えいたします。



議会だより かねがさき
第153号

発行／岩手県金ヶ崎町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／(有)北胆印刷

住所 / 〒029-1592

住所／〒029-4592 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南町22-1
TEL 0197(42)2111 FAX 0197(42)2103
ホームページアドレス <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>